

# 静岡県西部地域しんきん経済研究所トピックス

2008年7月7日

## 「平成20年4～6月期中小企業景気動向調査」調査結果について

－原材料高が中小企業の経営を圧迫－

静岡県西部地域しんきん経済研究所（理事長 山本長行、以下県西部しんきん経済研究所）は、静岡県西部地域の中小企業を対象に行った「平成20年4～6月期中小企業景気動向調査」の調査結果をまとめましたのでご案内します。

### 1. 調査概要

調査対象 遠州信用金庫、浜松信用金庫の取引先 636 社

調査方法 調査票による面接聴取法

調査時期 平成20年6月3～7日

回収状況 回収数 609 社（回収率 95.7%）

### 2. 「中小企業景気動向調査」調査結果

#### ①平成20年4～6月の景況について

業況 DI は $-21.6$  となり、前回調査 ( $-15.8$ ) から  $5.8$  ポイント悪化した。1 年前まで静岡県西部地域の経済を牽引していた製造業の景況感が、原材料高の影響で大幅に悪化している。

#### ②平成20年7～9月期の見通しについて

7～9 月期にかけても、業況 DI は悪化傾向を示しており、静岡県西部地域の景気は減速が続く見込み。

#### ③業種別の動向

|                                      |                                     |
|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 二輪部品製造 ( $-18.6 \rightarrow -35.0$ ) | 北米向けの生産が落ち込み、DI は 6 年ぶりの低水準となった。    |
| 自動車部品製造 ( $5.8 \rightarrow -29.8$ )  | 北米向け車種の生産調整が行われ業況観が大幅に悪化した。         |
| 機械部品製造 ( $-3.1 \rightarrow 0.0$ )    | 二輪・自動車が落ち込む中、踏みとどまっている。             |
| 楽器部品製造 ( $-10.5 \rightarrow -10.5$ ) | 低水準ながら前期とほぼ同水準の景況感を維持している。          |
| 繊維製造 ( $-46.4 \rightarrow -57.1$ )   | 業況 DI が $-57.1$ と全業種中最も厳しい状況にある。    |
| 卸売業 ( $-40.9 \rightarrow -26.2$ )    | 低水準ながら改善。価格転嫁が徐々に進んでいる。             |
| 小売業 ( $-15.9 \rightarrow -23.1$ )    | 3 四半期ぶりの景況悪化。仕入価格が上昇し、利幅が縮小している。    |
| 建設業 ( $-14.5 \rightarrow -20.3$ )    | 改正建築基準法の影響は一巡したが、材料価格の高騰が収益を圧迫している。 |
| 不動産業 ( $5.4 \rightarrow 10.8$ )      | 全業種中最も好調。調査員のコメントによると、地価下落の兆候がみられる。 |

### 本件のお問い合わせ先

432-8501 浜松市中区東伊場 2-7-1 浜松商工会議所会館 9 階

静岡県西部地域しんきん経済研究所 間淵

TEL 053-452-1510